

大会役員

大会会長	田中康志	大会副会長	安里正義 同 佐藤明由
大会審判長	小倉澄男		
大会実行委員長兼大会事務局長	小林志光		
大会実行委員	別紙参加団体代表者		
審判員	大会参加団体及び日和空志会会員団体の審判員並びに招待審判員		
補助役員	第1コート 誠和会	第2コート	西谷
	第3コート 如水会川崎	第4コート	東魁塾
	第5コート 加藤塾&横浜北松濤館	第6コート	山水塾&泊親会川崎
	第7コート 真永館&日和会田中	第8コート	尚徳館&清空会
召集	第1コート 誠琉館	第2コート	令空会
	第3コート 翔空館鎌倉	第4コート	拳志会相模原
	第5コート 湘南正拳クラブ	第6コート	如水会南太田
	第7コート 鳳友会	第8コート	町田誠空会
	本部(事務局長)付き 志空会		
	お弁当配布/駐車場係 志空会		
救護	荻窪 翔(おぎくぼ つばさ) 前田愛海(まえだ あいみ)		

大会日程

アリーナ会場駐車場開門：7時30分(道路には駐停車しない)

<町立図書館横又はコンビニ横の駐車場へ 7時00分>

大会役員、審判員及び補助役員集合及び体育館入館：8時30分

選手及び保護者体育館入館：9時00分

審判会議 全体は事前に資料を配布する為開催しない

コート長会議 9時15分～9時30分(アリーナ内会議室)

- 1 **開始式** 9時30分～9時45分 開始宣言・審判長説示・会場使用上の注意
- 2 **競技開始** 9時45分<準備が出来たコートから順次開始(一斉開始はしない)>
以降は、時程表による(進行の状況でコートが変更になる場合がある)
- 3 **形演武等** 行なわない
- 4 **閉会式** 行なわない 時程がタイトで表彰出来ない場合は後日メダル・賞状を送付

競技内容及び競技規定

<(公財)全日本空手道連盟空手競技規定及び本大会申し合わせ事項に基づく>

1. 形の部：フラッグ方式のトーナメント制で行う

- (1) 審判員は5名とし、状況により3名とする場合もある。また、使用出来る形は、以下の通りとする。

NO	種目	演武可能な形の種別
1	幼年～小学2年生	ベスト16までは、ピンアン、平安、鉄騎、ナイファンチ、ゲキサイ又はタイキョク(以下「基本形」という。)のいずれか。それ以降は、基本形並びに全日本空手道連盟第一及び第二指定形(以下「指定形」という。)を含む自由形とする。但し、 <u>ベスト16</u> までとの同一形も可とする(<u>ベスト8</u> から変更可能)
2	小学3年生～小学6年生	<u>ベスト16</u> までは、基本形とし、それ以降は別の形で、基本形及び指定形を含む自由形とする(<u>ベスト8</u> から変更必要)
3	中学生以上	<u>ベスト16</u> までは、基本形又は指定形とし、それ以降は上記に同じとする(<u>ベスト8</u> から変更必要)

ベスト16まで→準々決勝から形の変更必要又は変更可能とする。

- (2) 二人同時演武であり、コートも狭いので「審判妨害」については減点及び反則としない。また、相手と接触しそうになった場合に演武が一時止まっても同様とする。
- (3) 小学生以下については、演武前及び演武後の礼がない場合、主審が礼を促し、反則にしない。
- (4) 演武開始の短笛は、**主審**が行う。**<前回より変更>**
- (5) 判定の短笛も同様とする。同じく、勝敗のコールも主審が行う。
- (6) 試合はマスクを着用してもしなくても良い。待機中も同様とする。**<前回より変更>**
- (7) 気合は出しても出さなくも良い。＜指定箇所でき気合を出さなくも減点しない。＞

2. 組手の部 <2023年度新ルールは適用しない>

- (1) 審判員は、規定通り6名（主審・副審4名・監査）とするが、状況により4名（主審・副審2名・監査）とする場合もある。
- (2) トーナメント制で全て1分間フルタイム、4ポイント差とする。
- (3) 通常の大会に準ずる安全具を着用する。詳細は、下表の通りとする。

NO	安全具の種類	着用義務等
1	メンホー	全員必着。全空連公認のものとする。
2	マウスシールド等	マウスシールド着装又は開口部を塞ぐ等は任意。
3	拳サポーター	全員必着。種類を問わない。但し、赤（青）は赤色（青色）。
4	ボディープロテクター	全員必着。種類を問わない。内着原則で外着も可。
5	セーフティーカップ	小学3年生以上男子必着。それ以外の男子は任意。
6	シンガード	全員必着。種類を問わない。但し、赤（青）は赤色（青色）。
7	インステップガード	全員必着。種類を問わない。但し、赤（青）は赤色（青色）。

<「種類を問わない」：安全上問題があると判断した場合は当該安全具着用を認めない>

- ① 拳サポーター：全参加者着用する。なお、色は白も可とし、リバーシブルを含む赤青を使用する場合には、自分の色と反対の色は不可とする。
- ② ボディープロテクター：成年有段男子のみ任意とし、他は、全参加者着用する。なお、中着けを原則とするが、外着も可とする。
- ③ メンホー：全参加者着用する。
- ④ セーフティーカップ：小学3年生以上の男子は全参加者着用する。なお、幼年から小学2年生までの男子も着用が望ましい。
- ⑤ シンガード：全参加者着用する。
- ⑥ インステップガード：全参加者着用する。
- ⑦ 小学生以下は、「12歳未満ルール」を適用する。（上段の蹴りはスキンタッチでも罰則並びに投げ及び足払いは不可＝罰則）
- ⑧ 中学生は「12歳～13歳（14歳未満）ルール」を適用する。上段については、小学生以下に同じ。投げについては、一般には禁止されていないが、この大会においては投げ技は（原則ウォーニング等を科さないが）禁止とする。＜審判は投げの態勢に入ったら止める。＞**<前回と変更なし>**
- (4) 高校生は、カデットルールを採用する。但し、高校生が、成年と競技を統合した場合には、「一般組手」としてシニアルール（一般の大人のルール）を適用する。
- (5) 反則は厳しく取るようにする。選手は、カテゴリー1の反則の場合には、相手に対して、一歩前に出て、（ルールでは決まっていないが常識と言う意味で）しっかり謝る。
- (6) 試合はマスクを着用してもしなくても良い。待機中も同様とする。
<前回より変更>
- (7) 気合は出しても出さなくも良い。
- (8) メンフォーには、飛散防止策を講じても良いし、講じなくても良い。
<前回より変更>
- (9) 試合終了後、手洗い・顔洗い及び安全具の消毒を励行する。

3. その他事項

- (1) 服装に関する事項
- ① 審判員
全空連の規定に似たもの（紺系統のブレザー、グレー系統のズボン、ネクタイ及

び上履きの靴（裸足も可）とし、同一でなくても差し支えない。紺系統のポロシャツも可とし、ワイシャツの場合にはノーネクタイも可とする。**<前回よりの変更>**

② 選手 小学2年生以下はひらがな書きのゼッケン（形式指定なし）を付ける。

また、マイ帯の使用を認める。なお、主催者は赤帯青帯を用意しない。

(2) 形及び組手競技での礼等について

① 形及び組手競技での全体の礼については、そのコートでの競技の開始時とそのコートでの決勝戦（コート決勝を含む。）の終了時のみとする。補助役員は、各試合終了後、勝った選手を、赤又は青のサイドに誘導する。

② 形の入退場方法は、全て、下記の通りに「超簡易」方式とする。

(3) 補助役員について

補助役員は、各コート6名とする。

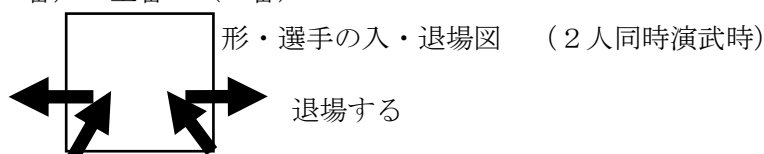
(4) 召集及び色分けについて

召集及び色分けの担当チーム（召集担当）を、コートの補助役員とは別に1コート分で2名を配置する。コートの補助役員は、自分のコートの競技がベスト8（準々決勝）に進んだら、次の競技の召集の要請を、召集担当に直接行う。メインアリーナ召集場所には、スタンドマイクを設置するので、召集担当はそのマイクを使用して自ら召集を行う。召集後に、試合順に赤と青に分けて、整列させ該当のコートに誘導し、次の競技がスムーズに開始出来る様にする。尚、練習会場の武道場に、本部要員を配置し集合時間の情報提供を行う。但し、集合は参加者の自己判断（＝自己責任）とする。

全ての形競技（フラッグ制）での入退場の仕方（「超簡易」）

- 1 斜め入場で直接自分の演武位置に行く。（演武線は目安とする。）
- 2 赤より礼をして形の名前を言い、続いて青が礼をして形の名前を言う。その後、主審が端笛を吹き、赤青が自分のリズムで演武を開始する。
- 3 終了したら、演武開始位置で待機する。（下がって場外に戻らない。）
<開始線で判定を待つ。>
- 4 判定が終了したら、正面に礼をして赤は左に、青は右に出る。
<後ろに下がらず、左右に移動してコート内から出る。>
- 5 勝者は、次の色の場所に移動し、敗者は、アリーナから出る。

(5審) 主審 (2審)



(4審) 赤 (3審) 青
選手待機位置

※ 礼はコート内での3回
(演武前・演武後・判定後)

<入退場図は、横浜市空手道連盟のご好意により使用させて頂いております。>

2024年第17回大会開催予定

日時及び会場共に、現時点では未定

会場使用上の注意

- 1 空手道を行っているという自覚を持って行動する
- 2 裸足で室外（アリーナ外・武道場外）に出ない
- 3 室内に入る時には、足を拭く様にする
- 4 決められた場所以外には入らない
- 5 アリーナ及び武道場以外は練習は禁止とする
- 6 廊下での練習は絶対行わない
- 7 廊下は絶対走ったりしない
- 7 空手道以外の使用者も利用するので礼儀と挨拶を欠かさない様にする。
- 8 ゴミと思い出は各自持ち帰る。
- 9 喫煙は会場内及び敷地内で一切不可（全面禁煙）